

## 8. もののとけ方

〔透明ビニルパイプを使って〕



### ねらい

ものが自然に水に溶けていく様子を各班で観察し、「ものがとけること」への興味・関心を持たせる。

### ここがポイント

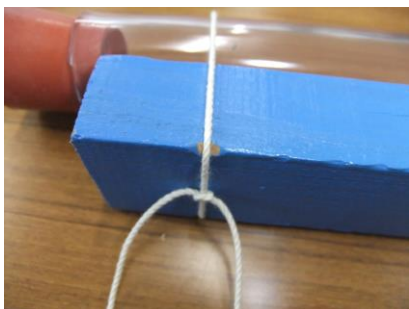
教科書ではペットボトルやアクリルパイプに水を入れ、食塩がとけていく様子を観察しているが、ペットボトルをつなぐのは難しくアクリルパイプは高価である。しかし、透明ビニルパイプは加工しやすく安価で各班分準備できる。

### 作り方

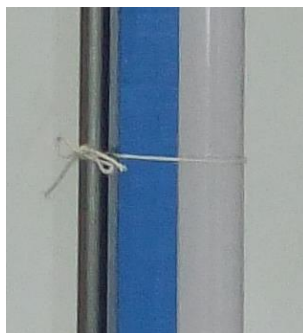
〈材料〉 透明ビニルパイプ (外径30mm 約1m 330円)  
1m程度の角材 または 栽培用の支柱など  
ゴム栓 (8号 1個) タコ糸



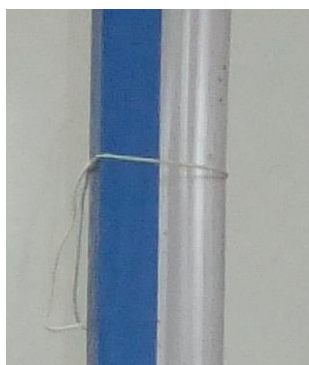
- 1 タコ糸がずれないように角材の角に切りこみを入れる。



- 3 タコ糸は長めにしておき、スタンドの支柱に結び付ける。



- 2 角材と透明ビニルパイプの内側を合わせるようにしてタコ糸で結びつける。



- 4 観察する位置によってスタンドに結び付ける位置を変えることができる。

